



結小だより

- ★自分で学ぶ子
- ★仲よく助け合う子
- ★自分でできたえる子



1年を終えてー来年度に向かって「ワクワク」が止まらない

校長 中野 由美

3月25日（火）に卒業式、26日（水）に終業式を行い、令和7年度を無事に終えることができました。保護者の皆様や地域の皆様には、様々な場面で支えていただき、ありがとうございました。

終業式では、6年生が堂々と卒業していったことを伝えました。また、今年度は「積み木を積み上げる1年にしよう」と声をかけ続けてきたので、積み木を積みながら各学年の成長を伝えました。



式の最後には、1・3・5年生の代表が、1年間の成長と来年度に向けての決意を話しました。仲間との生活や学習の足跡を、丁寧に、はっきりした声で発表しました。児童の話から、児童自身が成長を実感していることを感じました。

今年度の終わりを迎え、私が特に児童の変化を感じていることがあります。それは、周りからやれと言われたことだけをやる生活ではなく、もっとよくしたい、もっと楽しくしたい、という願いを素直に出し合い、そのためにはどうしたらよいかを考えられる学校になってきたことです。3月に行われた来年度の委員会委員長選挙には、15人以上の児童が立候補しました。立候補をしなくても、自分がどんな願いを持ち、どんな立場で実行していくのか、一人一人が真剣に考える様子がありました。



願いや夢にあふれた
立候補者演説原稿

ある日の休み時間には、「担任に内緒でサプライズお別れ会をしたいので、時間や場所、物など、相談に乗ってください。」と助けを求めてきた学年もありました。校長室が作戦会議室となり、終業式前のサプライズは成功しました。どうせ無理だろう、ではなく、〇〇したいからどうすればよいかと話ができる学校になってきたことをとてもうれしく思います。来年度はどんな学校になるのだろうかと考えると、「ワクワク」が止まりません。

結小で1年を過ごすことができ、どの職員も感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。4月7日（月）の始業式で、元気な子どもたちに会えることを楽しみにしています。

結ぶ手と手が輪になって ～結小学校の輝き～

表彰

■令和6年度西濃地区学校図書館教育賞 奨励賞



司書の岩田先生

本校の図書館は、本が丁寧に分類・整理され、児童はいつでも好みの本を手にすることができます。図書館司書の岩田先生や委員会児童のおかげです。また、児童の読書記録や委員会活動記録等からは、本に親しむ児童の様子が伝わってきます。さらに、今年度は、昼の放送で読み聞かせを行うなど、読書に親しむ機会を意図的に設けました。そのようなことが評価され、図書館教育賞奨励賞を受賞しました。

卒業式

46名の児童が、卒業証書を手し、結小学校から旅立ちました。



凜とした空気が張り詰める中、厳かな式が行われました。外では、下級生と職員があたたかな拍手で見送りました。



お世話になりました

立川 陽子（教頭）	大垣市立南小学校教頭
栗田 敦子	安八町立牧小学校
新井 憲優	組合立東安中学校
石川 賀崇	輪之内町教育委員会
丸岡 裕	岐阜市立陽南中学校
伊藤 大稀	岐阜市立岐阜特別支援学校
福井 潤	大垣市立青墓小学校
小川 有似（支援員）	退職

この度の異動で、左の8名が結小学校を離れることとなりました。離任式では、涙を流しながら先生方とお別れする児童もいました。どの職員も、ずっと結小学校で勤めたい、という気持ちでいっぱいです。大変お世話になりました、ありがとうございました。

